

第3回 小松島市立学校再編準備会議 会議録（要旨）

【概要】

1. 日時： 令和4年12月13日（火）午後3時30分～午後4時44分まで
2. 場所： 教育庁舎1階 会議室
3. 参加者： **【委員】** 住村洋昌委員、今川泰志委員、尾田幸運委員、山住涼子委員、濱田哲也委員、曾我部裕司委員、藤本孝之委員、稲田米昭委員、小野勇一委員、井内健人委員、前田洋一委員、小川宏樹委員、田口太郎委員、小林日登美委員
【傍聴者】 5名
【基本計画策定等業務受託者】 株式会社長大 4名
4. 事務局： **【市教育委員会】** 小野寺教育長、高瀬教育次長、
椽勢学校再編推進室長、河口学校再編推進室係長、
大野教育政策課長補佐、森井学校課長補佐、
園田教育研究所員
5. 概要： ①開会
②議事
・ 専門部会の取組状況
・ 新小学校施設配置案について
・ 今後のスケジュールについて
③その他
④閉会
6. 議事経過： 次頁以降に掲載

【議事経過】

1. 開 会

○高瀬教育次長

それでは「第3回小松島市立学校再編準備会議」を開会いたします。

本日も前回の会議と同様、新小学校施設の建設にあたっての基本計画とPFI導入可能性調査業務の受託先である株式会社長大のご担当者様にもご参加いただいております。また後ほどお話しいただく機会を設けさせていただきますので、長大の皆様よろしくお願いたします。

それでは、これからの進行につきましては、前田会長にお願いしたいと思います。

○前田委員（会長）

それでは、議事に移る前に、事務局から学校再編実施計画についての説明があるとのことですので、事務局にはまずはその説明をお願いします。

○高瀬教育次長

・資料1「学校再編で既に決定していること」(小松島市立学校再編実施計画より抜粋)から、学校数、学校再編スケジュール、通学支援、児童への配慮、保護者への配慮、放課後児童への配慮、防災拠点としての役割、学校施設の利活用について説明。

・大まかな方向性は実施計画で決まっており、具体的な対応については、地域住民、保護者、学校関係者等の参加のもとで準備会議を設置し、専門部会で詳細な検討を行うこととし、今年度から会議や部会をはじめている。

・それぞれの分野で検討を進める専門部会、再編の具体化に向け協議していく学校再編準備会議、その協議した内容を受けて市役所内で連携を図る連絡調整会議をもち、最終的には教育委員会と市長部局で決定し、新しい学校づくりを実現させていく。その決定について準備会議や専門部会に報告をするなど、つなぐ役割は教育委員会が担う。

○井内委員

学校施設の利活用のところで、南小松島幼稚園についていつ壊すかは協議とおっしゃられていましたが、現在学童で幼稚園の4教室を使っています。前回、南校にできる新小学校は仮設を建てずにつくるので学童も最後まであるだろうとのことでしたが、今の話だと、幼稚園を壊して小学校をつくるとも聞こえたのですが、学童はどこかに行くことになるのでしょうか。実は、来年度の希望者が多く幼稚園の教室をもう1つ使わせてもらえないか要望したいと思っているところでもあるので、いつ壊すのか協議して

いるというところをもう少し詳しく聞かせてほしいと思います。

○高瀬教育次長

学童については、新しく建てた後そこに移ってもらってから壊すことになります。壊す時期については、新しく学校が建ってからになるので、それが令和8年度の終わりになるのか、令和9年度になるのかまだ分からないということです。

幼稚園については、新しくつくる認定こども園に令和9年度すぐには移れないということの説明をさせていただきました。

○井内委員

学童については新しいところに入るという認識でよろしいでしょうか。

○高瀬教育次長

その予定をしております。

○小野委員

幼稚園に行かせている親として移転の時期などはっきり言い切ってほしいという思いがあるのですが、小学校の段取りが決まるまでは未定なのでしょうか。

○高瀬教育次長

幼稚園は2年間ありますので、令和5年度に入ると5年度、6年度といることになります。令和6年度に入ると6年度、7年度、令和7年度に入ると7年度、8年度、令和8年度に入ると8年度、9年度となり、このあたり幼稚園自体をどうしていくのか、現在児童福祉課と協議中です。令和5年度、6年度については、そのまま存続して幼稚園の方も通っていただけるのかなと思っています。早めに幼稚園の保護者の方にお知らせしたいと思っています。

○稲田委員

保護者への配慮ということで、「従前校の制服や持ち物を使用することを原則とし」とありますが、小松島小学校、南小松島小学校、千代小学校は制服、芝田小学校は私服であったと思います。統合した際にこれをどうしていくのか、統一した制服にする考えがあるのかお答えいただければありがたいと思います。

○高瀬教育次長

制服については保護者の方も気にしております、4月の時点から質問をいただいております。そこで、開校まではまだ時間がありますが、総務部会で来年度早々から協議していきたいと思っております。

○井内委員

いっそ制服なしという案はないのですか。徳島市内では制服のない学校もあるし、都会では制服のない学校の方がむしろ多い。制服のよい面もあるけれども、ない方が楽なのではないかと思えます。

○高瀬教育次長

そのことも含め、総務部会で協議し、準備会議にはかりたいと思えます。

○今川委員

学校施設の利活用のところで、「活用方法を地域とともに模索していく」とありますが、施設が新しいところは市主体で活用方法を見出していく、古いところは地域で活用方法を模索していくということでしょうか。

○高瀬教育次長

少し文章が分かりにくいかもしれませんが、利活用については新しい古いに関係なく、地域といっしょに考えていくということを書いています。

○今川委員

古い施設は直したり改修したりしながら活用方法を考えていきたいと思いますということですか。

○高瀬教育次長

改修するかどうかも含めて、なにか新しい使い方、使い道について、例えば宿泊施設にしているようなところもありますが、地域で考えていきたいと思いますということです。

○尾田委員

小松島小学校に認定こども園ができるということで話が進んでいるのであれば、周りの道の拡張などはどうなっているのでしょうか。逢来橋や神代橋の曲がり角は車が1台曲がれるくらいかなと思うのですが。

○高瀬教育次長

たしかに複合施設として使うのであれば、そういったことも考える必要があるかもしれませんが。道に関係する所管とも相談しながら検討したいと思います。

○尾田委員

小松島小学校の子どもたちは徒歩で行くことになると思うので、こども園の登園と登校の時間がかぶらないようにするとか、スクールゾーンとか、また検討をお願いします。

2. 議 事

(1) 専門部会の取組状況

①教育課程等部会

- ・第3回を11月14日に開催、事務局より学校施設整備の基本的な考え方について、基本計画策定業務委託会社より諸室の使い方について説明
- ・新小松島小学校の配置について検討

主な意見：学校、学童、社会体育で使う体育館は、区分けして管理

特別教室は使用頻度などを考慮して配置

図書室は読書や情報活用の観点から、児童が利用しやすい位置に設置

入口の近くには管理室や防犯カメラの設置など、不審者対策が必要

運動場と駐車場の区分、歩車分離など児童の安全に配慮

児童玄関や避難経路はスムーズな移動ができるよう広さの確保、動線の工夫が必要

- ・第4回を12月21日に開催、新小松島南小学校の配置について検討予定

②総務部会

- ・第1回を12月20日に開催、学校と地域の連携について検討予定

③通学部会

- ・第2回を11月28日に開催、新小松島小学校の想定通学路を実際に歩いて調査
- ・バイパス横断箇所、南小松島小学校周辺、千代小学校付近の県道について重点的に調査
- ・危険箇所等結果をまとめ、次回、想定通学路の見直しや道路等整備要望箇所についての検討を行う予定

○井内委員

教育課程等部会の中で、学校が使う部分と学童が使う部分をはっきり分けて使うとい

うのがありましたが、前回共用するという話があったかと思います。使わせないということをおっしゃったのではないと思うのですが、共用も考えながら使いやすい施設にしていくことを改めて申したいと思います。

○曾我部委員

教育課程等部会では、校舎配置図を見てどんな課題があるか、どのような教育活動ができるか、もっと良くできないかなどについて意見を出し合いました。そのなかで管理上、学童とうまく教育活動をしていくにはどうすればよいかということは、これからも考えていくことになると思います。

(2) 新小学校施設配置案について

基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）より説明

- ・ 配置検討の条件1：既存建物の位置と配置に関する条件整理について
- ・ 配置検討の条件2：施工計画をふまえた条件について
- ・ 配置検討の条件3：学校づくり基本コンセプトについて
- ・ 各案の配置の考え方と内部の構成について

○尾田委員

運動場の中にスクールバスを回してもらいたい。道が広がれば車もかなり通ることになるので、これはお願いしたいところです。

○高瀬教育次長

学校の敷地内にスクールバスが回転する場所を設けるよりは、安全上、道を挟んだこちら側に設けた方が良くと思い、このような配置にしております。敷地の中にバスを入れるとなると配置も変わってきますし、運動場も狭くなる可能性もあります。そのあたり、今後の課題とさせていただきます。

○前田委員（会長）

長大さんに確認したいのは、この会議で決めていただきたい、意見を参考にしたいというのは校舎の配置、東西南北のどこに建てるかということですね。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

はい、校舎の配置案になります。

○田口委員

この配置案の大きなまとまりが2つというのはもう決定済みですか。もう少し分散的な建物配置にするという案はそもそもないのですか。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

例えば、もう少し体育館と校舎を離すといったようなことでしょうか。

○田口委員

離す必要はなくて、例えば校舎をもう少し細長くするとか。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

配置を計画するうえで、敷地の広さ、形状等を考え、コンパクトにまとめていくことが、学校づくり基本コンセプトにより近いのではないかと考えています。

○田口委員

そのために、わりと集約的になっている。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

そうです。

○田口委員

学びのつながりと地域と学校との具体的な使われ方というのはどのようなイメージでつくられているのでしょうか。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

学びのつながりとしましては、回遊性をもたせられるようなかたちでつながっていく、あるいは中心に図書室や特別教室を配置する。

○田口委員

これだと、中庭に吹き抜けがあって、その周りを回廊がぐるっとあるというのが基本コンセプトとなる。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

はい、そうです。

○田口委員

地域は具体的にどう使うのですか。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

地域交流室を配置図にオレンジ色で示しています。校舎の中心、もしくは昇降口や管理室に近い位置に設置しています。

○田口委員

どういう機能、使われ方がありますか。

○稼勢学校再編推進室長

使い方については、また総務部会で検討していきたいと考えています。校舎の中心や昇降口の近くに交流室を配置したのは、地域の方が集まりやすい、来やすい位置となると考えてそのようにしています。

○田口委員

パブリックな場所というイメージですね。地域の人が入っていい場所に交流室や学童を置いている。

○稼勢学校再編推進室長

はい、今のところはそう考えています。

○前田委員（会長）

前日も議論になったと思うのですが、もう一度確認したいのは、この配置図のとおり基本設計ができるわけではないということですよ。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

はい。配置を計画するうえで、大まかなイメージをつかむために教室の配置等を設定し、色分けしてゾーニングを記載しています。この会議で方向性を決めていただきたいのは、校舎の配置です。

○田口委員

建物がどういうふうに配置されるか、どこに置くか、ここにはその大きさがかかっているということですね。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

はい、そうです。

○前田委員（会長）

そのような解釈でお願いしたいのですが、実際ゾーニング等に関してはもう少し検討を加えるところがあるだろうと感じています。先ほどから申しているように、校舎をどこに配置するか、工期をどうするか、仮設をつくるのかについて、準備会議で考えていただくようになります。

○小川委員

仮設校舎を建てないということで、建てる案は順番的には下がるのかなと思う。

それから、児童の人数が今年が昨年より70人減っている、実施計画でも30人から40人ずつくらい減っていくとなっていて、加速度的に早まっている感じがします。この新しい校舎は240人くらいの規模で計画していますが、本来だと2クラスずつなので70人かける6で420人となるので、比較的ゆったりしていて、35人入る教室に20人くらいしか入っていない状態となる。そうすると、できるだけコンパクトにつくるという点で、A・B案だと上に積み上げて4階にしないといけないが、C・D・E案だと3階でコンパクトに収まる。将来、20年後くらい、子どもが減ってきたときのことを考えても、C・D・E案がよいのではないかと思います。

○前田委員（会長）

学校は上に積み上がってくると分断されるイメージが強くなる。いちばんいいのは平屋建てですがそれはできないと思うので、できるだけ積まない方がいい、そういう配置の方が合理的かなという気はします。

○小林委員

積み上げるという話ですが、これからの先のことを考えると、重度障がいのある方の地域での学校生活を見据えておかなければならない部分がたくさんあります。現に全国でそういったことが始まっています。そうすると、クラスはいつも1階にするのか、エレベーターがないときどうするのかということが絶対出てきます。これから配置や交流について検討するときに、そのことも含めて考えていただけたらと思います。

○基本計画策定等業務受託者（株式会社長大）

今後、そのあたりについても詰めていこうと思っています。事務局の方から、エレベ

ーターを設置することを条件とする話をうかがっていますので、計画の中に入れていきたいと考えています。

○濱田委員

北部の方の新小学校はプールがないという前提でしたが、南部の方もプールがないということで考えていくことでよろしいのでしょうか。以前の会では、南の方はプールがあるという話だったのですが、面積的に難しいのでしょうか。

○高瀬教育次長

プールにつきましては、維持管理の面でたいへんなところもありまして、現在のところ、外部に委託しようと思っています。

○前田委員（会長）

事務局としてどのように考えているのかききたいと思います。よろしくお願いします。

○河口学校再編推進室係長

事務局としましては、仮設校舎の建設・解体にかかる費用や工期も考慮し、仮設校舎を必要としない案が望ましいと考えました。その案の中でも、新校舎が現状の体育館の位置にくるものはまず新体育館を建設し、その後に今の体育館を壊し、それによって空いたスペースに新校舎を建設することになります。そのため、工期が他の案よりも長くなります。また、グラウンドに100mトラックを一つしかとれない見込みでもあります。このような理由から候補から外したいと思っています。結果、残った案については、体育館や学童保育施設の位置や教室の配置に違いがあるものの、一概には良いかどうかの判断ができません。また普通教室の日当たりについて「東向き」、「南向き」の違いはありますが、普通教室の配置はまだ決定事項ではありません。仮にその想定通りであっても、窓や照明等でカバーする方法もあるかと思っています。したがって、現時点では決定的な差はないと考えています。

このようなことから、現時点では、この2つの案を選択肢として持ちつつ、今後の学校再編準備会議や専門部会、また関係各課からのご意見を踏まえながら、総合的な観点から、最終的に採用する案を選んでいきたいと考えています。

○前田委員（会長）

事務局から意見がありましたが、それでよろしいでしょうか。

○稲田委員

それでよいと思います。

○前田委員（会長）

それでは、専門部会や市の関係各課からの意見を踏まえて、総合的に考えていただけるのではないかと思いますので、2つの案をもとに今後検討していくということでしょうか。

○委員了承

○前田委員（会長）

事務局と長大様には、多くの意見が反映できるように進めていただきたいと思います。

（3）今後のスケジュールについて

- ・次回会議は1月中旬を予定、新小学校の平面図も含めた配置案について協議

3. その他

- ・資料の取扱いについて
- ・報酬の振り込みについて
- ・第2回準備会議会議録の確認について

○小野委員

これまでこの会議に参加させていただいて、幼稚園が認定こども園になる話などをお伺いしましたが、予定というばかりで肝心なところが分からない。来年から子どもが小学校へあがりますし、下の子はちょうど幼稚園に関係してくるので、親として不安があります。このあたりのことは、来年度の会議で見えてくるのでしょうか。

○高瀬教育次長

まだ検討中であるということがあまりにも多くてみなさんが不安に感じることもあろうかと思うのですが、地域のみなさんとともにいっしょにつくっていきたいという思いがあります。開校までの5年間でみなさんがよかったなと思えるように、みなさんとともにつくっていききたいという考えですので、ご協力をよろしく願いいたします。

○前田委員（会長）

大事なことだと思います。きちんとそのへんを仕上げていかないとみなさんの満足する学校はできないので、ありがたい意見だと思います。

○田口委員

用地取得の予定はないのですか。

○高瀬教育次長

必要に応じてそれは考えていきたいと思います。

○田口委員

周りに住宅地が広がっているのであれば無理だと思うのですが、この敷地の場合、それも選択肢に入れてゆとりをもたせた方がよいのではないかという気がします。既存敷地ありきで考えすぎではないかと思うのですが。もう少し成形するとか。南に関してはまだ時間のある計画ですので、今の農業の実態も考えると、もう少し柔軟に考えてもよいのではないかと思います。

○高瀬教育次長

分かりました。ありがとうございます。

○前田委員（会長）

本日予定していた議事はすべて終わりましたので、事務局に戻します。

4. 閉会

○高瀬教育次長

本日は、お忙しい中、長時間にわたりありがとうございました。また、貴重なご意見をたいへんありがとうございます。お気づきのことがありましたら、いつでもご連絡をお願いします。

それでは、これで会議を終わります。どうもありがとうございました。